

## リスクマネジメント

### リスクマネジメント方針

サッポログループでは、業務執行上の重要な意思決定ないし事業遂行などに内在するリスクの管理体制と緊急事態における危機管理体制を構築し、PDCAサイクルを回していきます。

当社では、グループ全体のリスク管理体制を強化することで、健全な企業経営を行い、企業価値の持続的な向上を図っています。また、長期経営ビジョン「SPEED150」実現に向けた戦略を推進する中で新たなリスクが発現する可能性についても認識しており、当社および子会社に係るリスク管理や危機管理を行っています。特に以下の3点に留意・注力しています。

● 人命・安全の確保    ● 品質の追求    ● コンプライアンスの徹底

### リスクマネジメント体制

サッポログループでは、損失の危険を適正に管理するため、次のとおりリスクマネジメント体制を構築しています。

#### (1) 重要な意思決定ないし事業遂行等に内在するリスクの管理

業務執行上の重要な意思決定ないし事業遂行等に内在するリスクは、経営会議において管理することとし、同会議における審議・報告事項などに対して、総務・経理・法務などの管理部門がそれぞれ想定されるリスクを分析し、同会議に必要な報告を行います。

#### (2) 緊急事態における危機管理

緊急事態の発生、あるいは緊急事態に繋がる恐れのある事実が判明した際の危機管理対応については、グループリスクマネジメント委員会が子会社の危機管理組織などと連携して、情報開示も含む対応策を協議し、迅速かつ適正に行います。

### 新型コロナウイルス感染拡大への対応方針と取り組みについて

当社は酒類や食品・飲料の製造や外食に携わる企業として、お客様への供給責任を果たすべく、感染症リスク低減に対策を講じながらも国内および海外における各事業拠点で生産・物流業務を継続しています。また、不動産事業においては、保有施設の安全・安心の維持継続に取り組んでいます。

現在サッポログループでは、従業員ならびにお客様・お取引先様の感染症拡大防止および地域社会との連携・協力を努めています。引き続き最新の動向を注視し、最大限の対策を講じてまいります。

#### 感染拡大防止・リスク低減のための従業員対応 (2020年6月現在)

- ・「3つの『密』」回避徹底
- ・部署ごとの出勤者を50%上限とする等の「新たな勤務ルール」の制定
- ・手洗い等、個々の体調管理徹底と異常時の会社連絡指示

#### 地域社会との連携・協力 (2020年6月現在)

- ・消毒用エタノールの代替品として「高濃度エタノール製品(60vol%以上)」の製造・提供
- ・「サッポロ SORACHI1984カンパイ★ファンディング缶」の一部売上金の寄付活動
- ・スリーマン社(カナダ)での地域社会およびレストラン事業団体の活動支援に向けた寄付活動
- ・サッポロUSA社(アメリカ)でのレストラン事業関連2団体への寄付活動 など